

前橋市アーバンデザインシンポジウム  
これからは市民主体  
前橋が始める  
新たなまちづくり

日時

2019年  
10月8日(火) 14:00 - 16:30

入場無料

前橋中央イベント広場 前橋市千代田町二丁目8  
(荒天の場合 K'BIX元気21まえばし にぎわいホール)

第1部

前橋市アーバンデザインについて  
前橋市 都市計画部 市街地整備課



前橋市アーバンデザインについてはこちら  
(前橋市ホームページ)

基調講演

『居心地が良く歩きたくなるまちなかづくり』  
国土交通省 都市局 市街地整備課長 渡邊 浩司 氏  
『まちなかMIZBE空間の利活用』  
水辺総研 代表取締役 岩本 唯史 氏  
『遊休不動産利活用のこれから』  
HAGI STUDIO 代表 宮崎 晃吉 氏

第2部

第3部

パネルディスカッション  
様々な立場、視点で見る『前橋市アーバンデザイン』



山本 龍  
前橋市長



渡邊 浩司 氏  
国土交通省都市局  
市街地整備課長



コーディネーター  
大森 昭生 氏  
共愛学園前橋国際大学 学長

パネリスト



岩本 唯史 氏  
水辺総研  
代表取締役



宮崎 晃吉 氏  
HAGI STUDIO  
代表

前橋市アーバンデザイン  
ワークショップ参加者

天野 洋一 氏  
橋本 薫 氏

主催 前橋市  
共催 群馬県都市計画協会

お問い合わせ

前橋市 都市計画部 市街地整備課

TEL: 027-898-6946

E-mail: shigaichi@city.maebashi.gunma.jp

## 前橋市アーバンデザインとは

長期的に官民で共有する中心市街地におけるまちづくりビジョンであり、今後の民間主体のアクションにつながるきっかけになるものです。

そのため、策定の過程ではまちに関わる方々と多くのワークショップを重ねました。前橋市アーバンデザインの中では、以下に示すまちづくりの3つの方向性を基に、各エリアの将来像やデザインガイドライン、民間主体によるまちづくりのモデルとなるプロジェクトなどを示しています。

### エコ・ディストリクト

都市の便利さと自然と暮らす居心地の良さを  
兼ね備えたまちづくり



### ミクストユース

住・職・商・学といった  
複数用途の混在したまちづくり



### ローカルファースト

地域固有の資源を最大限  
活用したまちづくり



ワークショップ等の  
開催状況についてはこちら  
(前橋市ホームページ)

## ゲスト紹介



### 渡邊 浩司 氏

国土交通省 都市局  
市街地整備課長

1985年旧建設省に入省、国や地方公共団体で主に都市計画や都市整備の業務に従事。2010年国土交通省都市局都市計画調査室長、2012年JR東日本ターミナル計画部担当部長を経て、2014年4月から2年間、豊島区副区長として池袋駅周辺のまちづくり等に携わる。国土交通省都市局街路交通施設課長を経て現職に至る。日本大学客員教授、博士（工学）。



### 岩本 唯史 氏

水辺総研 代表取締役  
一級建築士  
前橋市アーバンデザイン  
策定協議会 委員

2018年にグッドデザイン賞金賞を受賞したミズベリングプロジェクトのディレクターを務めるほか、全国の水辺の魅力を創出する様々な官民連携活動を推進している。7月7日午後7時7分に全国各地一斉に水辺に集まり「水辺で乾杯」するイベントでは、今年前橋市も広瀬川交水堰周辺のイベントに合わせて開催し、約500人が集まり乾杯した。



### 宮崎 晃吉 氏

HAGI STUDIO 代表  
一級建築士  
前橋市アーバンデザイン  
策定協議会 委員

前橋市出身の建築家。遊休不動産を活用したエリア再生を実践的に取り組んでおり、東京都谷中において木造アパートのリノベーションによる最小文化複合施設「HAGISO」をはじめとした民家の修復を手掛け、自ら経営にも携わっている。一般社団法人「日本まちやど協会」代表理事も務める。「hanare」で2018年グッドデザイン賞金賞を受賞。